

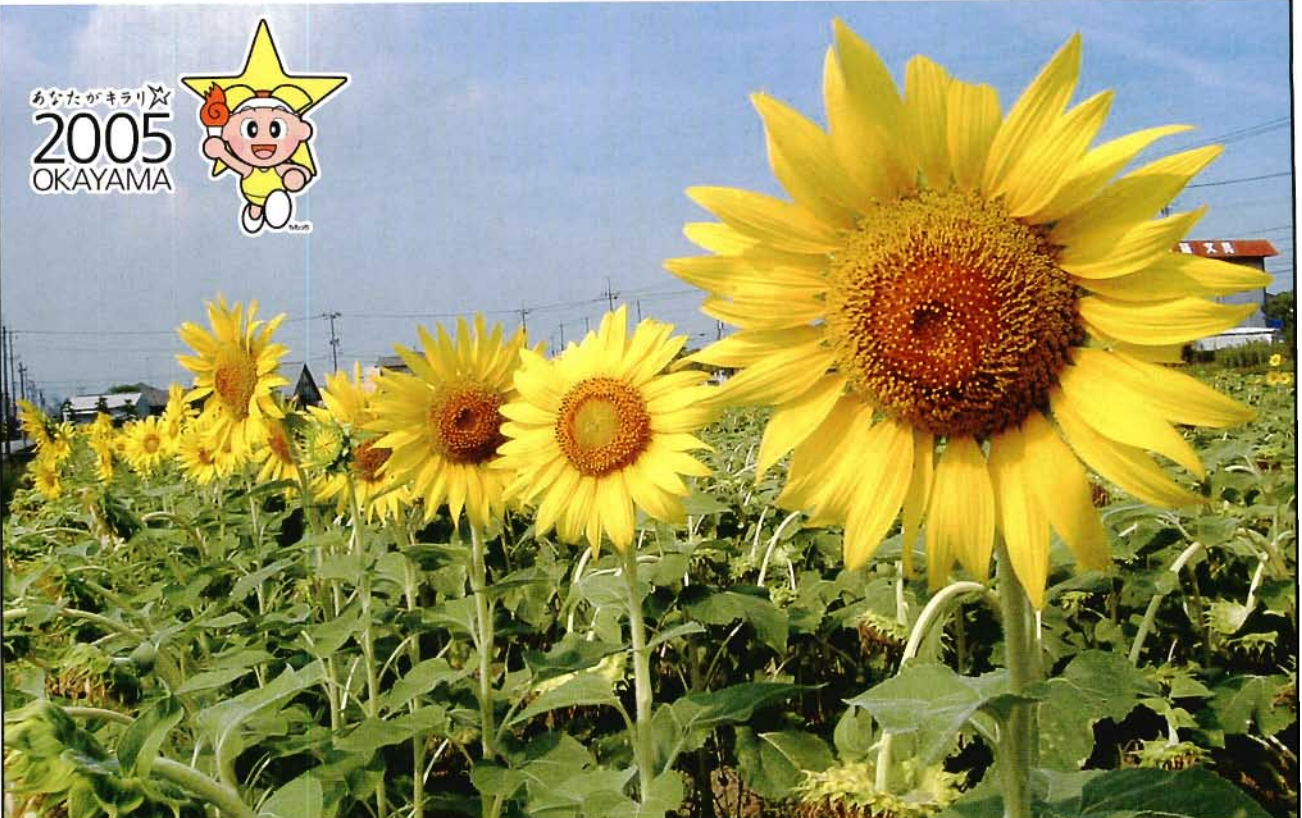
くらしき 農業委員会 だより

第 1 8 号

平成 1 7 年 9 月

発行 倉敷市農業委員会
編集 倉敷市農業委員会事務局
☎ (086) 426-3895

ホームページアドレス **** <http://www.city.kurashiki.okayama.jp/nogyo/index.html> ****



▲ 福田町古新田のひまわり畑 (福田町古新田 佐藤 毅さん作付け)

主 な 記 事

	頁
・ 会長あいさつ	2
・ 農業委員紹介	2・3
・ 新役員紹介	4
・ 表紙の写真の紹介	4
・ 小作地の解約・相続について	4
・ 農地のかさ上げは事前に相談を!	4
・ 旧船穂町・旧真備町の皆さんへ	4
・ お知らせ	4
・ 編集後記	4

会長あいさつ



倉敷 数政

会長 三宅 通

農家の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げますと、平素から農業委員会の活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年八月一日には、船穂町及び真備町農業委員会を統合いたしました。新たに旧船穂町から二名、旧真備町から六名の新農業委員をお迎えいたしました。新たな農業委員会がスタートを切るとは実に意義深いものがあると考えます。

さて、国内では相変わらず景気が停滞し、本市におきましても益々厳しい財政状況であることは皆さんご承知のとおりでございます。その中で、少子高齢化社会の到来等を背景にした既存の制度の見直しや改革が推し進められており、「三位一体改革」や

「市町村合併」でも窺い知ることが出来るわけでございます。

今年三月に閣議決定された「食料・農業・農村基本計画」の実現に向けた制度の見直しや政策が今後進められることとなります。なかでも、「優良農地と担い手の確保」という問題、食の安全・安心の確保に向け、生産履歴の明確化や地産地消の問題。また、水田農業におきましては、わが国農業の根幹であります稲作のあり方を考える米政策の構造改革などが叫ばれているわけでござい

ます。このような状況を踏まえ、わが農業委員会に課せられた責務も益々重要であり、農業者の信頼に応えていかなければなりません。終わりに、本市の農業をとりまく環境が少しでも良くなるよう願っています、私のあいさつとさせていただきます。

【農業委員】

《公選委員》



万寿・大高 岡 貞雄 農 地



万寿・大高 花巻 修二 農 政



倉敷・粒江・藤戸 田中 節夫 農 政



倉敷・粒江・藤戸 松尾 数穂 農 地



倉敷・粒江・藤戸 石原 健平 農 政

(選挙区) (氏名) (所属部会)



帯江・豊洲 那須 昭文 農 地



帯江・豊洲 亀山 富士政 農 政



菅生・中庄 藤井 裕志 農 地



菅生・中庄 小池 眞壽雄 農 政



中洲・西阿知 白神 延一郎 農 地



中洲・西阿知 難波 慶行 農 政



連島 三宅 整治 農 政



連島 山本 一郎 農 政



連島 三宅 幸雄 農 地



福田 木曾 良久 農 政



福田 岡本 進 農 地



福田 岩知 道榮 農 政

全国農業新聞の購読申込は農業委員会または地区農業委員へ

全国農業新聞 購読料一ヶ月六〇〇円 週一回(金曜日)発行



玉島
堀 幹宏
農 政



玉島
福武勝行
農 地



玉島
木村敏雄
農 政



郷内
三澤一夫
農 地



味野・下津井・本荘
梶田 誉
農 政



児島・琴浦
山崎三郎
農 地



黒崎
中藤定光
農 地



長尾・穂井田
岡田弘希
農 政



長尾・穂井田
大松 豊
農 地



富田
中川正俊
農 地



富田
楠木元雄
農 地



玉島
桑木千萬人
農 政



真備
三宅恵士
農 政



船穂
佐々木辰彦
農 政



船穂
中桐節夫
農 地



茶屋町
田邊登駿治
農 地



庄
坪井新夫
農 政



庄
八木正紀
農 地



岡山西
小野一郎
農 地

《農業協同組合推薦委員》



真備
中山彰郎
農 政



真備
門野三郎
農 政



真備
平松謙治
農 地



真備
福島共榮
農 政



真備
小川弘省
農 地



平井弘明
農 地



大本芳子
農 政



雨宮紘一
農 政



秋山 正
農 地

《市議会推薦委員》

【農業委員の任期】
公選委員の任期は、平成十七年四月二十二日から平成二十年四月二十一日までです。

農と食の未来を拓く

全国農業図書

申込みは農業委員会へ

全国農業図書

刊行一覽のお問い合わせは農業委員会へ

《新役員紹介》

四月二十六日に開催された農業委員会総会で、左記のとおり役員が選任されました。

役員名		氏名	
会長	三宅 通	会長代理	桑木千萬人
農政部 部長	山崎三郎	農地部 部長	中藤定光
農政部 部長代理	石原健平	農地部 部長代理	八木正紀
農政部 部長	梶田 誉	農地部 部長	岡本 進
農政部 部長代理	岡田弘希	農地部 部長	岡本 進

農業委員数 46人

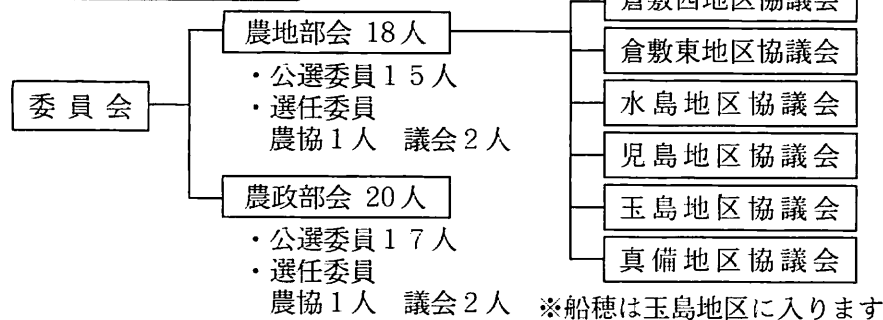
(内訳)

選挙による委員 (選挙区16)	32人
合併特例法第8条委員	8人
農協推薦委員	2人
議会推薦委員	4人

【表紙の写真の紹介】

炎天下、青空に映えるひまわり。約十アールのひまわり畑ですが、沿線からの眺めは鮮やかできれいだと言われます。佐藤毅さんの話では、百パーセントリサイクルをめぐり、種をしほり「軽油」にしてお店で販売されるそうです。

農業委員会の構成



小作地の解約・相続について (お知らせ)

農地の賃貸借を合意解約した場合は、農業委員会へ通知を！

農地の賃貸借の解約は、原則として県知事の許可がないとできません。ただし、賃貸人・借借人双方の合意による解約で、農地の引き渡しの時期が解約が成立した日から六ヶ月以内であり、その旨が書面において明らかな場合や、民事調停法による農事調停によって行われる場合等は県知事の許可を要しないことになっています。合意による解約が成立したら、解約した日の翌日から三十日以内に農業委員会へ通知してください。

老後生活の設計は万全ですか？ 農業者年金に加入しましょう！

《旧船穂町、旧真備町の皆さんへ》

標準小作料は合併後も旧町で平成十六年度から適用になっている金額のままです。農地法の許可を要する手続きは毎月二十二日締め切り(二十二日が土日祝日の場合は翌日)です。毎月二十二日までに提出された案件は翌月の農地部会で可否を審議、決定します。その他手続きについて不明な点があれば、もよりの支所へお尋ねください。

農地のかさ上げは事前に相談を！

- 面積が千平方メートルを超える場合など、一定規模の埋め立てについては農地法の許可が必要な場合があります。土砂を搬入して農地のかさを上げる際は、必ず事前に農業委員会に相談してください。
- 本庁 高層棟6階 ☎42613895
 - 児島支所 4階児島駐在 ☎47314374
 - 玉島支所 2階玉島駐在 ☎52218126
 - 真備支所 1階真備駐在 ☎086619815042
 - 庄支所 産業建設係 ☎46211212
 - 茶屋町支所 産業建設係 ☎42810001
 - 船穂支所 産業係 ☎55215110
 - 水島支所には事務局はありません

編集後記

「農業委員会だより」第十号をお届けします。今年四月に農業委員の改選があり、八月一日には船穂町、真備町との合併がありました。新しい農業委員の皆さんをお知らせするため発行時期を少し早めています。皆さんでご覧ください。なお、本紙の印刷は、身体障害者授産施設の「くれたけ荘」へお願いして発行しました。(事務局 鎌田)

農業者年金の加入申込はJAまたは農業委員会へ